



今月の
テーマカラー

世界メンタルヘルス・デー | World Mental Health Day | 10月10日

メンタルヘルス問題に関する世間の意識や関心を高め、偏見や社会的スティグマを無くし、正しい知識を普及するために定められた国際デー

クローゼットが預金口座

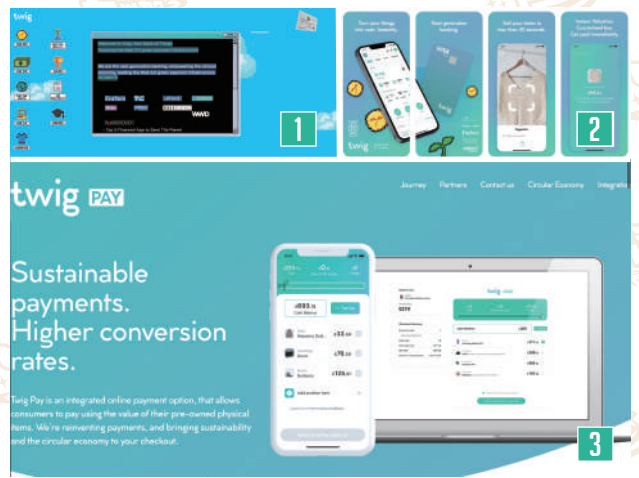
英国発アプリ「Twig」

今欲しいものが使用後いくらで売れるか調べてから買い物をするのがZ世代。ECサイト eBay の調査によると、Z世代の80%が中古品を購入し、3人に1人が昨年古着販売を開始している。ロンドンに拠点を置く「Twig」は、ユーザーが売りたいアイテムをTwigに登録すると、わずか30秒程度で買い取りオファーが提示され、洋服やバックをその場で売り、その代金を他社のショッピングに充てられる。そのまま銀行の預金口座に早変わりという訳だ。



サステなおこ
(NAOKO MINAMI)

朝習慣からブラごみを減らしていくライフスタイルメディア「morning baton」の編集長。世界のエコ情報をウェブ上にあるエコ情報をセカクドーム読者のみなさまにお届けします！



写真①: Twig

<https://twigcard.com/>

写真①: 1. ゲーム感覚の画面。待ち時間30秒で、もう着なくなった服で新しい服を買うことができます。2. 一般的なフリマアプリでは買い手が決まるまで数日から1週間以上かかりますが、Twigは、40以上の中古品販売業者とのネットワークと機械学習を用いたアルゴリズムにより、待ち時間ほぼゼロを実現。3. 他のショッピングサイトの決済手段として Twig を利用できます。

写真②: 1. 4. 5. 2021年春に行われた、福島市のアスパラ農家『すずよし農園』さんの訪問の様子。お話を伺いながら楽しく収穫体験も行ないました。2. 福島県の総合計画をテーマに、福島市の未来についてもみんなで考えました。福島県庁訪問時の様子。3. メンバーがグラフィックレコーを作成し、開催の内容を可視化して共有しています。Facebook「福島まちの大学」にて開催情報を確認できます。

ひとりひとりが輝くきっかけに

地域と人をつなぐ「福島まちの大学」



写真②: 筆者撮影

「ないものはない」、地域おこしで脚光を浴びる、島根県の離島、海士町の有名なキャッチコピーです。

福島には、魅力的な人、もの、活動がたくさん「ある」と、まさに、そんな視点での学びの場づくりを福島市の任意団体『福島まちの大学』が行なっています。



木下真理子

編集者・カメラマン
福島県内で発行のフリーマガジンの編集長を7年務める。編集者の経験を生かした独自の視点で写真撮影・カメラレッスンをこなす。

地域で挑戦を続ける人をゲストスピーカーに迎えて、参加者と共に現地を訪ね、知り、話し合い、つながりをつくる取り組みです。2021年、コロナ禍で始まった活動は、リアルな場を大切にしたいという思いを持ちながらも、オンラインも含め、多様な形で人々の接点をうみだしてきました。新たな出会いと発見が、今こそ求められ、私たちの暮らしを豊かにするのでしょう。

アポログループは、全社を上げて地域社会の発展と貢献を目指す総合エネルギー供給企業グループとして、国連で採択されたSDGsの達成に取り組んでいます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



RE-BRANDING
VERSION VOL.230
OCT.2022

東京五輪仕様の「MIRAI」

東京2020オリンピック・パラオリンピックで使われたFCV

オリンピックのロゴが入った燃料電池自動車（FCV）を見かける事が増えていませんか？実は福島県には既に300台を超える水素燃料電池自動車が走っています。さらにオリンピックで使用されたミライを優先して配車されており、東日本では東京、神奈川、埼玉に次いで多く走っています。

福島県浪江町は水素事業ではメッカになりつつある証明かもしれませんね！



写真: <https://www.goo-net.com/>

下水道切替工事をするメリットは？

point 1 ♪
不快臭
無

浄化槽・汲取りトイレの嫌な臭いが無くなる

point 2 ♪
管理
不要

浄化槽の維持管理（手間・掃除費用）が不要

point 3 ♪
経済的

モーターの音が消え、電気代が不要

ご相談
無料

お見積
無料

下水道切替工事、承ります！

水廻りはお任せください！

浄化槽や汲み取りトイレをご利用のお客様向けに下水道切替工事をお勧めしております。管理不要となるため維持管理費がかからない、不快臭がなくなるなどのメリットがあります！
水廻りのお困り事は何でもアレックスにお任せください！

(株)アレックス

TEL 024-554-6071



私たちアポログループは、「エネルギー」と「家づくり」を通して、
福島の再生可能エネルギー自給率100%を目指しています。



福島が笑えば世界が笑う

アポログループのスタッフ紹介

1. 部署と氏名
2. 水素について考えること、期待すること
3. 福島のいいところ・好きなところ



ほんぼ こうじ

1. 販売課／本保 光治
2. 今後のエネルギーの主役になります
3. 身近でとれる果物がとっても美味しい



しぎはら りょうすけ

1. 経営企画課／鳴原 良介
2. 家庭用の新たな燃料になること
3. ちょっと車で走ると程よくのんびり自然のある地域があること



おおなみ かよ

1. ほっとリビング／大波 佳代
2. 水素社会で福島を元気に！
3. 福島の桃は種までおいしいです



たかの せいじ

1. 配送課／高野 征二
2. 水素が広がって綺麗な街になってほしい
3. 間近で競走馬が見れる数少ない街です

アポログループのクリアファイルリユースプロジェクト クリアファイルを再利用して、SDGsに貢献しよう！

協力企業 募集中

プラスチックがもたらす環境へのダメージを考え、私たちは「クリアファイルの再利用」を積極的に行っています。おかげさまで、この事業にご賛同いただいた多くの教育機関等から使用済みのクリアファイルをご提供いただきました。現在、弊社で回収したクリアファイルを再利用したい企業や団体を募集中です！

◆お申込・詳細はこちらのメールアドレスへお問い合わせください：ikeda.h@apollo-group.co.jp 担当：池田



クリアファイル
無償提供



<https://www.apollogas.co.jp>